



山本淳教授

山本淳教授 略歴・著作目録

山本淳

1947年4月東京生まれ

横浜市在住

学 歴

1969年	ミュンヘン大学演劇科・独文科入学（1970年ベルリン自由大学に転校）
1970年	ベルリン自由大学独文科入学
1971年	ベルリン自由大学政治学基礎理論科に転部
1975年	ベルリン自由大学政治学基礎理論科修了、政治学基礎理論科ディプロム（Dipl. Pol.）取得
1976年	チューリヒ大学哲学科入学
1981年	ベルリン自由大学哲学・社会科学部 II 宗教・哲学科より学位（Dr. phil.）授与

職 歴

1981～86年	東海大学、中央大学、慶應義塾大学等非常勤講師
1986年	豊橋技術科学大学工学部人文・社会工学系助教授
1988年	豊橋技術科学大学工学研究科を担当
1991年	豊橋技術科学大学語学センター助教授
1994年	豊橋技術科学大学語学センター教授
1995年	豊橋技術科学大学工学研究科博士後期課程電子・情報工学専攻を担当
1997年	豊橋技術科学大学語学センター長
1999年	豊橋市文化振興指針検討委員会副委員長
2004年	豊橋技術科学大学工学部人文・社会工学系長 DAAD 奨学生選考会委員
2010年	組織替えのため豊橋技術科学大学総合教育院教授 豊橋技術科学大学工学研究科教授を兼務 豊橋技術科学大学工学部を兼担
2011年	医療法人さわらび会福祉村病院倫理委員会・治験審査委員会・利益相反管理委員会外部委員
2013年	停年退職

業績表

著 書

	タイトル	発行年	発行所等
著書	<i>Die Struktur der Selbstzerstörung</i>	1982	Studienverlag Dr. N. Brockmeyer
	<i>Aufklärung und Aufklärungskritik in der kristallinen Architektur bei Bruno Taut</i>	1992	Iudicium Verlag
	オイディプスのいる町	2008	松柏社
訳書	C. G. ユング著 『心霊現象の心理と病理』	1982	法政大学出版会
翻訳	マックス・ロスタール著 『ベートーヴェンのバイオリン・ソナタ』	1986	音楽之友社

	『シンポジウム 日本とドイツの外国人労働者』 山口定, R. ループレヒト編『歴史とアイデンティティ』 Hrsg.: D. Petzina/R. Ruprecht, <i>Geschichte und Identität</i>	1991 1993 1994	明石書店 思文閣出版 Universitätsverlag Dr. N. Brockmeyer
	G. シェーンベルナー編『証言 第三帝国のユダヤ人迫害』 G. シェーンベルナー編『黄色い星』 その他教材用テキスト、絵画・彫刻展覧会カタログなど多数	2001 2004	柏書房 松柏社
論文	ブルーノ・タウトの美への跳躍と挫折	1982	中央大学出版会「中央評論」160号
	天皇文化と美をめぐるタウトの葛藤	1982	中央大学出版会「中央評論」162号
	ブロッホの希望についての書簡	1984	中央大学出版会「中央評論」168号
	ブルーノ・タウトのガラスへの道 (1)	1986	専修大学出版局「専修人文論集」38号
	ブルーノ・タウトのガラスの思想	1986	慶應義塾大学日吉紀要「ドイツ語学・文学」3号
	ブルーノ・タウトのガラスへの道 (2)	1987	専修大学出版局「専修人文論集」39号
	マルクスとフォイエールバッハ並びにヘーゲルに関するコメントール (1)	1988	豊橋技術科学大学人文・社会学系紀要「雲雀野」10号
	高度技術文明の快と不快	1990	豊橋技術科学大学人文・社会学系紀要「雲雀野」12号
	パウル・シェーアバルトの空間造形ファンタジー	1994	豊橋技術科学大学人文・社会学系紀要「雲雀野」16号
	デカルトの「方法」と世界—迷宮からの脱出—	1997	豊橋技術科学大学人文・社会学系紀要「雲雀野」19号
	デカルトの「方法」と世界 (続)	1999	豊橋技術科学大学人文・社会学系紀要「雲雀野」21号
	ニーチェの「ツアラトゥストラ」第一部「純潔について」を中心に	2003	豊橋技術科学大学人文・社会学系紀要「雲雀野」25号
	フロイトの「否認」	2005	豊橋技術科学大学人文・社会学系紀要「雲雀野」27号
	「オイディプス王」における哲学批判と救済・序論 (前)	2005	世界文学 101号
	「オイディプス王」における哲学批判と救済・序論 (後)	2005	世界文学 102号
	都市の人間像としてのギリシャ悲劇	2006	豊橋技術科学大学人文・社会学系紀要「雲雀野」28号
	歎異抄ノート	2007	豊橋技術科学大学人文・社会学系紀要「雲雀野」29号

	I. カントの「あたかも」国家論の問題点 - 「永遠平和のために」を中心に - 悲劇解釈における実証主義的方法の盲目 フロイトの「妄想と夢」における文芸の精神分析の目的 テクストを読むことと精神分析 G. B. ピラネージ「牢獄」試論 フロイトの精神分析による文学解釈再考 W. イェンゼンの「グラディーヴァ」における魅されることについて	2008 2009 2010 2011 2013	豊橋技術科学大学人文・社会学系紀要「雲雀野」30号 豊橋技術科学大学人文・社会学系紀要「雲雀野」31号 豊橋技術科学大学人文・社会学系紀要「雲雀野」32号 豊橋技術科学大学人文・社会学系紀要「雲雀野」33号 豊橋技術科学大学人文・社会学系紀要「雲雀野」35号
エッセイ など	タウトと桂離宮 - 「第二のアルプス建築」をみる 言葉のオルニトロジー アートは現代社会とどのように係わることができるのか おもいで アルキビアデスと花 その他書評、音楽CDレビュー、絵画についてのエッセイ、旅行記など多数	1987 1999 1999 2001 2002	信濃毎日新聞（11月23日朝刊） 基礎ドイツ語 旧大林製紙土蔵を保存し活用する会 佐々木先生を語り継ぐ会 春夏秋冬叢書 花見頃 春夏秋冬叢書
講演 など	「アジア的」社会におけるアーカイックな支配権力の問題について（ドイツ語） ファシズムの自己破壊と始原神話的構造の問題について（ドイツ語） ファシズム、文学、神話（ドイツ語） ブルーノ・タウトのクリスタル建築における啓蒙と啓蒙批判（ドイツ語） ブルーノ・タウトのクリスタル・ファンタジーについて（ドイツ語） パネルディスカッション：アートは現代社会とどのように係わることができるのか オイディプス王における啓蒙と犠牲の呪縛について（ドイツ語）	1980 1981 1981 1990 1991 1999 2005	ベルリン自由大学東アジア研究所招待講演 ベルリン自由大学招待講演 チューリヒ大学日本研究所招待講演 日本独文学会主催蓼科シンポジウム ベルリン自由大学招待講演 旧大林製紙土蔵を保存し活用する会 日本独文学会第4回国際会議